

高齢者虐待防止法に基づく対応状況等に関する調査結果の概要について

「高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律（平成18年4月1日施行）に基づく対応状況等に関する調査」の結果がまとまりましたので、その概要について公表します。調査期間、調査内容及び調査方法は次のとおり。

- 1 調査期間：平成19年4月1日～平成20年3月31日
- 2 調査内容：市町村等において高齢者虐待の通報・相談があった件数・内容等
- 3 調査方法：各市町村等から報告された数値を集計

調査結果

(1) 養介護施設従事者等による高齢者虐待

	平成19年度
件数	0件

(2) 養介護者による高齢者虐待

	平成19年度
相談・通報件数	233件
虐待件数	136件
高齢者虐待の類型 (重複あり)	<ul style="list-style-type: none"> ・身体的虐待 90件 ・介護、世話の放棄等 44件 ・心理的虐待 35件 ・性的虐待 0件 ・経済的虐待 23件
被虐待者との関係 (重複あり)	<ul style="list-style-type: none"> ・夫 18人 ・妻 4人 ・息子 68人 ・娘 23人 ・息子の配偶者(嫁) 22人 ・娘の配偶者(婿) 5人 ・兄弟姉妹 1人 ・孫 7人 ・その他 9人 ・不明 0人
虐待の通報者 (重複あり)	<ul style="list-style-type: none"> ・介護支援専門員、介護保険事業所職員 98人 ・近隣住民、知人 22人 ・民生委員 24人 ・被虐待者本人 25人 ・家族、親族 37人 ・虐待者自身 4人 ・当該市町村行政職員 20人 ・警察 7人 ・その他 24人 ・不明 1人

		平成19年度
市町村における対応	・被虐待者の保護と被虐待者からの分離を行った事例	60件
	・被虐待者と虐待者を分離していない事例	73件
分離を行った事例	・契約による介護保険サービスの利用	28件
	・老人福祉法に基づくやむを得ない事由等による措置(うち面会の制限)	5件 (1件)
	・緊急一時保護	4件
	・医療機関への一時入院	13件
	・その他	10件
	・その他	10件
分離していない事例 (重複あり)	・養護者に対する助言・指導	44件
	・養護者が介護負担軽減のための事業に参加	3件
	・被虐待者が新たに介護保険サービスを利用	17件
	・既に介護保険サービスを受けているが、ケアプランを見直し	17件
	・被虐待者が介護保険サービス以外のサービスを利用	6件
	・その他	11件
	・見守りのみ	9件

被虐待者の状況

		平成19年度
		139人(男性20人、女性119人)
(年齢)	65～69歳	11人
	70～74歳	11人
	75～79歳	26人
	80～84歳	31人
	85～89歳	45人
	90歳以上	15人
	不明	0人
	(介護保険の申請)	未申請
申請中		5人
認定済み		105人
認定非該当		3人
不明		0人
(要介護度)	要支援1	1人
	認定済みの内訳	
	要支援2	11人
	要介護1	16人
	要介護2	24人
	要介護3	21人
	要介護4	18人
	要介護5	14人